

育成学級担任のみなさん、
総合支援学校教員のみなさん、
普通学級で支援の必要な子どもを担当しておられるみなさん、
ともに学び合いましょう。



「先生の学校 障害児教育版」

2020年

2月21日(金) 18:45～20:50

会場：ウイングス京都（申請中）

テーマ：

「えがくこと・つくることに思いを込めて
～子どもの発達と造形表現活動～」

ふ け

おはなし：福家 省造さん（美術教育を進める会研究部
元・南山城支援学校指導教諭
京都教研「図工・美術」分科会共同研究者）

福家さんは長年、府立の特別支援学校（養護学校）の教員として、子どもの全面発達を支える教育実践、とくに障害のある子どもたちの造形活動をとおしての豊かな発達を追及してこられました。また「美術教育を進める会」で全国の仲間と共に、「人格の形成と結合した美術教育」のあり方、「発達保障論」に基づく子どもの発達の道すじや、「発達の節」を乗り越えることにつながる子どもの造形活動、そのための指導の役割などについて研究してこられました。

今回は子どもの発達と造形表現の変化の道筋や障害に応じた表現のあり方などについて具体的に説明していただきます。当日、簡単な実技もまじえてお話ししてくださる予定です。

障害のある子どもにどんな造形活動を経験させればいいのか、作品に表れた子どもの思いをどう受け止めればいいのかなどについて、ともに考え合いましょう。

職場で誘い合わせて、多数ご参加ください。お待ちしております。



主催：京都市教職員組合障害児教育部
(TEL: 771-9171 mail: shikyoso@kyoto-shikyoso.ne.jp)